

「ゲノムとテクノロジー」の理解を深めるための4つの論点

論点1：自己紹介（10分）

自己紹介をしてください。

- お名前、ご職業
- 今回のテーマに興味を抱いた理由など

論点2：ゲノム情報について（20分）

解析技術の進歩によって、ゲノムも含めてありとあらゆる生命情報がデータ化され、可視化されつつあります。今まで知ることのなかった究極の個人情報ともいえるゲノム情報について、皆さんはどのように思いますか。様々な視点から意見を出しあってください。

（議論の視点）

- 自分のデータを知りたいか、また、どんな情報を知りたいか
- 自分や家族のデータを預けることに対してどう考えるか、また、どこに預けるなら安心か

論点3：ビジネスの潮流（20分）

課題図書では生命科学テクノロジーの有用性が述べられるとともに、技術を受け入れる人の感覚が追いついておらず、抵抗感の問題が述べられています。過去にあった他の技術革新などの事例も踏まえながら下記について話し合ってみてください

- なぜ抵抗感があるのか
- どうすればその抵抗感を拭えるのか

論点4：新たなビジネスモデル立案（20分）

課題図書では、ゲノム×テクノロジーによってもたらされる未来についての考察がされています。これまでの議論を踏まえ、ゲノムがある程度解明されている未来を想定してゲノム×テクノロジーを活用した新たなビジネスモデルを立案してください。

（ビジネスモデルのポイント）

- どのような体験・価値を提供するのか
- 顧客は誰か、儲けのポイントはどこにおくのか
- 事業主体は誰か